



## 笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

とうもろこしの皮むき

6月24日(金),1年生がとうもろこしの皮むきを行いました。座間市の農家の加藤さんが育てているとうもろこしを届けてくださり、クラスごとに順番に皮むきをしました。とうもろこしの皮はたくさんついていて、「まだ、とうもろこしが見えてこない」と言いながら、真剣に皮むきをしていました。少し黄色の部分が見えてくると、表情が笑顔に変わり、「でてきた、でてきた。」と大喜びでした。最後に実の部分についている茎を折る作業に力が必要でしたが、ぽきっと折れて実だけになった瞬間やり切った表情となり、輝やいていました。おいたとうもろこしは、給食に出されましたが、調理員さんが、茹でたとうもろこしをさらに甘辛の醤油味の焼きとうもろこしにしてください、何度も手間をかけて給食を提供してくださいました。

学校では、食育の推進を行っています。「食事の重要性」「心身の健康」「食品を選択する能力」「感謝の心」「社会性」「食文化」の5つを食育の視点として掲げています。自分が関わったものを食するという今回の活動は、今まで以上にとうもろこしを大切に味わって食することができましたし、とうもろこしを作ってくださいました加藤さんへの感謝の思いもうまれました。「おいしいとうもろこしをありがとうございます。」という子供の言葉が、加藤さんへ宛てた手紙の中にありました。嬉しい言葉でした。子供たちの食育推進に力をかしていただいた加藤さん感謝です。食は人が生きていく上で欠かせないものです。今後も食育推進を進めてまいりたいと思います。

2年生町たんけん

多くの保護者の方のお力をいただき、町たんけんを行いました。子供たちの見守りを座間駅・木いちご・桜交通・まるじゅうパン・星野屋・文教堂・神龍飯店・駅前郵便局・フローリスト花恵・肉の石川と10か所に分かれて、様子を見せていただいたり、インタビューをさせていただいたりして、学区の中のことを詳しく学習しました。

私は、桜交通に子供たちと出かけました。暑さの中、マスクを外しての行動でしたが、子供たちはおしゃべりせずに、安全に気を付けながら道路を歩くことができていました。桜交通に着いてからも、一人一人がしっかりと質問をすることができ、質問に対する答えも一生懸命にメモをとっていました。素晴らしい2年生です。桜交通の方々にも温かく受け入れていただきました。子供たちの質問に分かりやすく丁寧に答えてくださったり、実際にトイレ付のバスの中を見せてくださったり、運転席から道路がどのように見えるのか運転席に座らせてくださったりしました。子供たちは、たくさんを知ることができた目を輝かせていました。

他の体験場所も桜交通の方々と同様に、温かく受け入れてくださり、子供たちの学習になったと引率の教員から聞きました。地域の方々の温かさの中で子供たちが育てられていることを大変ありがたく思います。そして、学校では得られない貴重な体験の時間をいただいたことに感謝申し上げます。また、暑さの中、子供たちの安全を見守ってくださった保護者の皆様にも感謝申し上げます。